

附属書 G (規定) カドミウムめっき代替申請書の作成及び提出要領

G.1 目的

この附属書は、第 4 補給処補給担任品目について、契約相手方が提出するカドミウムめっきの代替申請書の作成及び提出要領について規定する。

G.2 様式

表 G.1 によるものとし、用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番、縦長に使用する。

G.3 提出部数

7 部(品目別)とする。監督業務を地方防衛局が実施する場合は、9 部とする。

G.4 提出先

分任支出負担行為担当官とする。ただし、監督業務を支部等が実施する場合は、支部等の長とする。

G.5 提出時期

当該部品の代替防食処理の発生した時期とする。

G.6 記入要領

記入要領は、次による。

- a) 調達要求番号*
- b) 契約品名及び契約番号*
- c) 納期*
- d) 適用機種及び適用機器 装備品等が組込まれる END ITEM 又は装置(システム)名を記入する。

例 1 射撃管制装置(ECS)

- e) 代替を必要とする部品 代替防食を必要とする部品の部品番号及び品名を記入する。
- f) 当該 T0 等(FIG, No.) 当該部品が呼び出される T0 番号及び図書番号を記入する。
- g) 代替する防食処理 代替防食処理の種類, その規格, クラス及びタイプ等を記入する。

例 2 亜鉛めっき QQ-Z-325a タイプ

- h) 代替を必要とする部品の材質 代替防食処理を行う部品の材質, 規格, 硬度及び抗張力等を記入する。

例 3 機械構造用炭素鋼 JIS G 3102 S25C

- i) **識別の方法** 代替防食処理を実施した部品に対する識別方法を次により，記号（刻印又は塗料）又は識別マークのいずれかを記入する。また，装備品等のどの部分に識別表示するかについても記入し，直接記入できない場合は，その理由を記入する。

例 4

めっきの種類	記号	識別マーク
亜鉛めっき	Zn	白
ニッケルめっき	Ni	褐
クロムめっき	Cr	緑
ニッケルクロムめっき	Nc	褐緑
錫めっき	Sn	灰
銀めっき	Ag	赤

- j) **納入後の点検の要否** 代替防食処理を行った部品，当該部品が組込まれた構成品又は装備品等について，保管及び使用中における特別な点検の必要の有無を記入する。
- k) **代替を必要とする理由** 代替を必要とするに至った理由を記入する。
- l) **技術的検討結果** 代替防食処理を行うに至った技術的な検討結果を記入する。記入にあたっては，環境条件，使用条件及び防食能力等（熱，湿度，海水，塩分，油脂，有機ガス，換気状況，摩擦係数，はんだ付け，静電導度，密着性等）について影響の有無を明確にする。
- m) **代替に伴う経費の増減等** 代替防食処理を行うことによって生ずる経費（単価）の増減を記入する。
- n) **処置の緊急度** 代替防食処理の緊急度を“普通”，“至急”の区分により記入する。
- o) **主製造会社の意見** 代替処理に対する意見等を記入する。
- p) **他幕等の申請の状況** 第4補給処以外の機関等に代替申請を行っている場合は，その状況等を記入する。
- q) **その他** その他の参考事項を記入する。

注 * 該当する契約書に記載されたものを記入する。

G.7 審査表

審査表は，表 G.2 とし官側が記入する。

表 G.1 - カドミウムめっき代替申請書

カドミウムめっき代替申請書

申請会社：

申請番号（日付）：

No.	項 目		記 入 事 項
1	調 達 要 求 番 号		
2	契 約 品 名 及 び 契 約 番 号		
3	納 期		
4	適 用 機 種 及 び 適 用 機 器		
5	代替を必要とする部品	部 品 番 号	
		品 名	
6	当 該 T O 等 (F i g , N o .)		
7	代 替 す る 防 食 処 理	種 類	
		方 法	
8	代 替 を 必 要 と す る 部 品 の 材 質		
9	識 別 の 方 法		
10	納 入 後 の 点 検 の 要 否		
11	代 替 を 必 要 と す る 理 由		
12	技 術 的 検 討 結 果		
13	代 替 に 伴 う 経 費 の 増 減 等		
14	処 置 の 緊 急 度		
15	主 製 造 会 社 の 意 見		
16	他 幕 等 の 申 請 の 状 況		
17	そ の 他		
各項目について記入事項が多い場合は、付紙として添付する。			

表 G.2 - 審査表

審査表

No.	審査項目		記入事項
1	受付番号（日付）		
2	クラスの分類		
3	装備品等の分類		
4	品質特性 代替防食処理の	耐蝕性 密着性 機械的性質 電氣的性質 寸法 質量 外観	
5	影響 使用箇所への	性能 互換性 信頼性 整備性	
6	保管及び使用中 の点検の要否	定期 特別	
7	仕様書変更の要否		
8	その他の参考事項		
9	意見		
10	総合判定		代替可否
11	決定番号（日付）		
各項目について記入事項が多い場合は、付紙として添付する。			